

第11回

# ちばコラボ大賞



千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん

県内には、福祉や環境、子育て、まちづくりなどのさまざまな分野で、市民活動団体、地縁団体、企業や学校、行政機関等が連携して地域の課題解決に取り組むことで、成果を上げている事例がたくさんあります。県では、そのような連携事例の中から、他のモデルとなるような優れた事例を「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」として表彰しています。

## 表彰事例

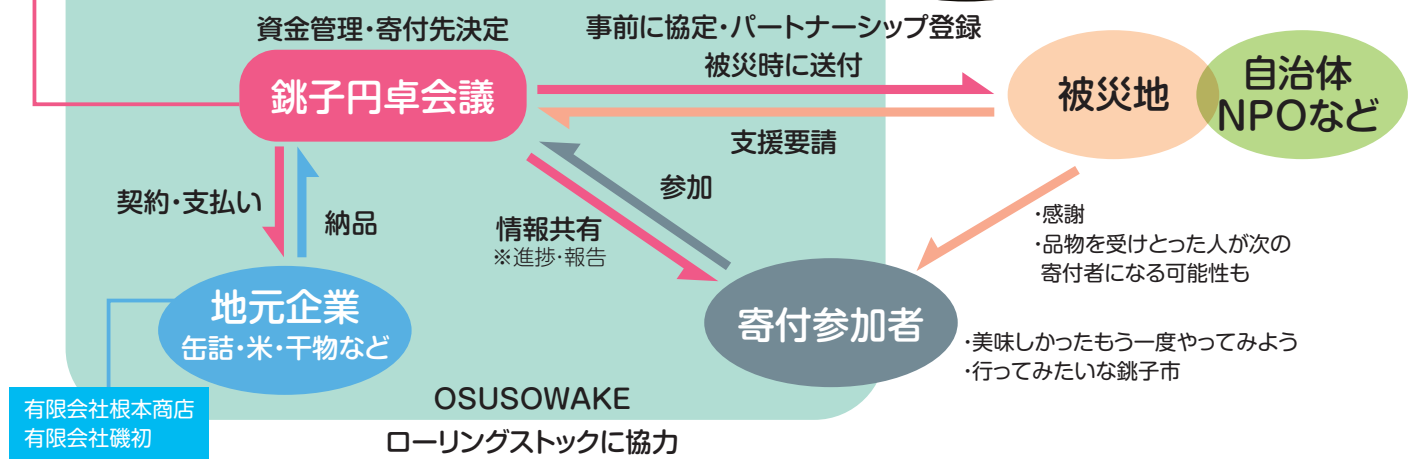
# OSUSOWAKEおすそわけを世界の言葉に! ～寄付型地域ぐるみローリングストックOSUSOWAKE!～

**連携団体** 銚子円卓会議、千葉科学大学危機管理学部木村ゼミ、  
有限会社根本商店、有限会社磯初、銚子市

千葉科学大学 木村ゼミ活動内容

- ① 広報活動
- ② 情報整理、分析
- ③ コミュニケーション活動

## OSUSOWAKEシステム



有限会社根本商店  
有限会社磯初

OSUSOWAKE  
ローリングストックに協力



「OSUSOWAKE(おすそわけ)」は、日頃から地域ぐるみで地元企業に備蓄して災害に備えようとする共助のローリングストックの取組です。

参加者から寄付を募って地元企業に地域の産物を備蓄予約しておき、事前に協定を結んだ地域や団体から支援要請を受けた際は、この備蓄している産物を送ります。支援要請がなかった場合は、参加者にこの地域の産物が送られます。

この仕組みを通して、日常の防災意識の向上と、寄付意識の醸成を目指しています。

## 令和3年度 ちばコラボ大賞表彰式



表彰式記念撮影の様子

令和3年12月24日に千葉県文化会館小ホールで令和3年度ちばコラボ大賞表彰式を開催しました。

熊谷知事からは、「災害時に備えて、平時から地域や企業、学生を巻き込み”ローリングストック”を行う非常に面白い取組。地域の産物のPRにもなって大変すばらしい」とのメッセージが送られました。

### <審査委員長からの講評>

審査委員長 鎌田 元弘 氏

システムを構築しただけではなく、実際に実践されているところが評価の大きなポイントでした。

浸透が難しい寄付制度について「おすそわけ」というかたちで寄付意識の醸成を目指し、地域でのきめ細かい連携ができています。今後の展開にも期待しています。



# 令和3年度 ちばコラボ大賞 1次審査通過事例

※表彰事例を除く



## 海のお仕事体験プロジェクト

連携  
団体

アクティンディ株式会社、海のお仕事図鑑プロジェクト実行委員会、  
館山ダイビングサービスSARA、NPO法人千葉自然学校、  
株式会社ネクストレベル、マリブポイント株式会社、  
一般社団法人木更津市観光協会DMO推進事業部、  
谷津干潟ワイズユース・パートナーズ

海に囲まれた日本の恵みに、触れる、聞く、考える機会が少なくなっていることから、こども向けに「海のお仕事体験」を実施しています。

次世代を担うこどもたちが海や地域を知ること、環境問題や担い手不足などの問題を考えるきっかけ作りとなるよう、取り組んでいます。



## 保護犬猫の譲渡会 in 茂原珈琲

連携  
団体

Dog Barrier free Café 茂原珈琲、  
NPO法人長生夷隅地域の暮らしを支える会、  
PAF (太平洋動物家族会)

保護された犬猫の譲渡会をカフェで実施しています。  
犬猫の幸せな行き場を探す場を定期的かつ継続的に提供するとともに、売上の一部を動物愛護の活動に従事するボランティアへ寄付することで、その活動を支援しています。

## 金谷ブランディングプロジェクト

連携  
団体

国立大学法人千葉大学、  
ザ・フィッシュ(富洋観光開発株式会社)、  
東日本旅客鉄道株式会社千葉支社君津駅

“海と山と石の街”金谷に着目し、地域の特性を活かしたブランディング事業を実施しています。

各団体の力を集結し、海と山をどちらも楽しめる土地の魅力を最大限に活かして、洞窟でのワイン貯蔵や街歩き調査などを行い、持続可能なまちづくりに取り組んでいます。



NPO案内犬  
PONちゃん



千葉県ホームページ「ちばコラボ大賞」  
その他詳細はホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>

令和4年3月 編集・発行

千葉県環境生活部県民生活・文化課  
〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町1-1  
TEL:043-223-4133 FAX:043-221-5858  
E-mail:npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp